

公民館運営審議会 会議概要

1	審議会名	令和2年度 第2回安曇野市公民館運営審議会
2	日時	令和2年11月4日 午前10時から
3	会場	安曇野市役所 大会議室(東)
4	出席者	羽重会長、田中副会長、安藤委員、狭間委員、西川委員、神谷委員、 望月委員、鈴木委員、関委員、高橋委員、佐々木委員、栗幅委員、 三好委員
5	市側出席者	平林教育部長、中央公民館臼井館長、豊科公民館鈴木館長、 穂高公民館中田館長、三郷公民館藤松館長、堀金公民館山田館長、 明科公民館安井館長、中央公民館臼井主事、中村主事、青沼主事
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	令和2年11月16日

協 議 事 項 等

会議の概要

- 1 開 会 田中副会長
- 2 あいさつ 羽重会長、平林教育部長
- 3 協議事項  
(1) 令和3年度公民館事業計画(案)について
- 4 そ の 他  
(1) 公の施設の使用料のあり方について
- 5 閉 会 田中副会長

協議事項

- (1) 令和3年度公民館事業計画(案)について(説明:各公民館長)

【委員】

コロナの影響で、人の集まる事業はほとんど中止になりました。今年余った予算をそのまま保留していただき、次年度はそれに上乗せしていただきたいです。予算のない事業というものは縮小や中止という形になっていってしまいます。いくらかでも余裕のある予算というものが各公民館必要だと思いますのでぜひご配慮いただきたいです。

【事務局】

市のシステムは単年度主義というところがありますけれども、今年できなかったことを来年度パワーアップしてやりたいとは各公民館思っています。来年も実際計画通りに事業ができるかどうか大変不安な部分もありますが、予算取りではできるだけ確保しようとしています。

今年余った予算を来年にというのは厳しい状況がありますが、来年の公民館長会の中で事業の見直しをする時に、もし前期の予算に余裕が出て、後期に事業ができる状況になっていればその予算を後期に組み替えてやっていけたらと思っています。

その他

- (1) 公の施設の使用料のあり方について(説明:中央公民館臼井館長)

【委員】

令和3年度にしっかりと決め、令和4年度から実施するということですか。

【事務局】

絶対に令和4年度から実施するとは決まっていません。できるだけ市で統一した形で進めていきますので、市全体で少し遅れる可能性もあります。